

# 三重郡教育研究所 夏季研修講座



〔乳幼児教育〕

＜講演テーマ＞

『子どもたちの主体性を育む乳幼児教育  
～架け橋プログラムからみる学びの連続性を  
踏まえた保幼小連携へ～』

日時

令和 7 年 8 月 21 日(木)13:30～16:00

場所

菰野町町民センター 2 階研修室

## 講座紹介

昨年に引き続き、学びや生活の基盤をつくる乳幼児教育について豊富な知見をお持ちの西川先生より、「生きる力を育む」「遊びきる」活動の価値等をご講演いただきます。今回は、子どもの育ちをつなぐという視点で、架け橋プログラムについても語っていただきます。保育園、幼稚園の先生方のみならず、小学校の先生方にも、是非お聞き頂くとよい講座です。



講師

岐阜聖徳学園大学 教授

西川 正晃 先生

## 西川 正晃 先生 プロフィール

公立小学校教員、大学付属幼稚園教員、大学付属幼稚園副園長、関西国際大学教育学部准教授、大垣女子短期大学幼児教育科教授、乳児教育学科学科長を経て、2017 年より岐阜聖徳学園大学教育学部教授。

研究テーマは、幼児期の遊びと学び、園内研修の在り方、保幼小連携など。どのテーマも、保育実践を基盤としている。現在、保育実践を語る会「土曜の会」を月一回主催。おてて絵本普及協会岐阜県支部事務局（西川研究室）

著書として「ほめるということ」単書（私幼時報）、「幼児期及び幼保小接続期の教育の質的向上」（平塚教育研究所）「0歳児から主体性を育む保育のQ&A」共著（みらい）、「幼児の季節を生きる」（岐阜県民間保育園・認定こども園連盟）他多数。